

# 新規学校卒業者をはじめとちぎの将来・未来を支える

## 若者の採用及び育成に関する要請書

栃木県政及び労働行政の推進につきましては、平素から格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新規学校卒業者の就職状況は、新型コロナウイルス感染症の影響により求人数は伸び悩んだものの、高い就職内定率を維持しており、各企業の将来、ひいては、本県の将来・未来を支える担い手を積極的に採用していただいている地元企業の皆様に深く感謝申し上げます。

さて、栃木県、栃木県教育委員会及び栃木労働局は、従前より連携して学校におけるキャリア教育の推進と充実を図っているものの、依然として未就職のまま卒業する学生・生徒も一定数いることから、各学校、とちぎジョブモール及び新卒応援ハローワーク等が中心となり、学生等のニーズに応じたきめ細かな情報発信・就職支援・就職後の職場定着支援に関する取組みを強化しているところですが、就職した新規学校卒業者が真に、とちぎの「将来・未来を支える担い手」となるためには、職場での安定した就労と企業での育成が不可欠です。

行政機関においても、青少年の雇用の促進等に関する法律(通称:若者雇用促進法)に基づく詳細な情報提供や求人への適切な取扱い並びにユースエール認定制度等の効果的な運用を図って参りますが、各企業におかれましても、新規学校卒業者を含む本県の若者に対する求人・採用及び育成につきまして、引き続き積極的なご対応をお願い申し上げます。

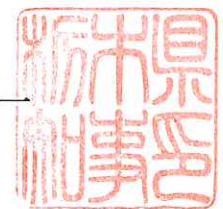
また、新型コロナウイルス感染症の影響は、未だに経済全般にわたって甚大な影響をもたらしているところであり、今後の就職・採用活動等への影響が懸念されます。

厳しい状況にありますが、学生・生徒が十分な企業情報を得て、それを咀嚼できる時間を確保できますように、新規学校卒業者向け求人への早期提出と、継続雇用により若者が力を発揮できる環境整備について、なお一層のご協力をお願い申し上げます。

令和3年5月17日

栃木県中小企業団体中央会 会長 齋藤 高藏 様

栃木県知事 福田 富一



栃木県教育長 荒川 政利



栃木労働局長 藤 浪 竜 哉

